

プロ人材紹介8年の企業がつくった

知らなきゃマズい！ 業務委託人材選定ガイド

.....

軸となる2つの選定ポイントをもとに
具体的に解説！





はじめに

業務委託で信頼できる パートナーを 見つけるためには

**正しい選定基準を設定し、信頼できるパートナーとなる
業務委託人材を見つけましょう**

業務委託人材を選定する際、どのような基準で選ぶべきか悩んだ経験はありませんか？

正しい選定基準を設けなければ、業務委託人材とのコミュニケーションや仕事の進め方でトラブルが生じる可能性があります。

本ガイドでは、信頼できるパートナーを見つけるための業務委託人材選定ガイドとして、正しい選定基準の設定方法や、選定において注意すべきポイントについて詳しく説明していきます。

本ガイドを参考にして、正しい選定基準を設定し、信頼できるパートナーとなる業務委託人材を見つけていただければ幸いです。

軸となる2つの選定ポイント

経歴だけに頼らない！
スキル軸での選定ポイント

トラブルを防止する！
コミュニケーション軸での
選定ポイント



経歴だけに頼らない！
スキル軸での選定ポイント

ポートフォリオなどでこれまでの実績を提示してもらう

**経歴も大切ですが、経歴だけで採用してしまうと
求めているスキルが不十分な場合があります。**

経歴は、候補者が過去にどのような経験を積んできたかを
示す重要な指標です。

しかし、経歴だけに頼って採用すると、
求めているスキルや能力を持っていない場合があります。

特に、現代では技術や業務の変化が速いため、
スキルの更新や学習能力が必要な職種では、
過去の経歴だけでなく、
最新の知識や経験があるかどうかを確認することが必要です。

ポートフォリオ/実績

- ・制作したもののポートフォリオ
- ・実績を達成するまでの過程
- ・候補者個人のスキル
- ・最新の情報をキャッチアップできているか



成果を生み出すのにあたって、具体的にどのような業務が必要か説明してもらう

**実際に成果を出すためににどのような業務を行うか、
具体的に説明してもらうことが大切です。**

業務委託人材には、自分で業務を選択・決定できる自己判断能力が求められるため、プロジェクトに必要な業務やタスクを明確にし、それを達成するために必要なスキルや経験を持っているかどうかを確認することが必要です。

業務に関する知識と経験を確かめるためには、抽象的な業務内容ではなく、はっきりとした具体的な業務内容を説明してもらうことが重要になります。

例: 広告運用の場合

具体的な業務内容について

- ・どのプラットフォームを使うのか
- ・月に何枚のバナーを作成するのか
- ・静止画と動画、どちらで進めていくのか
- ・LPのどの部分から改善するのか
- ・予算に対してリード数はどの程度見込めるのか
- ・ターゲットはどこを狙うのか
- ・レポートは月ごと、もしくは週ごとなのか



稼働量やアウトプットの具体的な要件を明確に定義する

業務内容に応じた適切な稼働量とアウトプットの 基準を設定し、明確に提示しましょう。

業務委託契約においては、稼働時間や作業量が事前に明示されていることが多く、これらは達成すべき目標となります。したがって、業務委託人材が適切な稼働量を維持できるかどうかは、選定基準の中で特に重要なポイントとなります。

業務委託人材とのコミュニケーションや業務進捗管理などを円滑に行うために、契約期間中に定期的なミーティングや報告書の提出などを設定しておく、仕事の遂行がスムーズになり、双方が満足する結果を生み出しやすくなります。

例:人事支援業務の場合

稼働時間

- ・週 /2～3日稼働
- ・1日あたり6時間稼働
- ・月/64時間稼働

アウトプット

- ・採用戦略の提案
- ・求人媒体の選定
- ・社員研修の企画や実施
- ・エントリー者のスクリーニング
- ・評価制度の策定
- ・人事制度の見直し



トラブルを防止する！
コミュニケーション軸での
選定ポイント

「ヒアリング能力」,「コミュニケーション能力」があるか

具体的な要望をヒアリングし、それに基づいた提案や
アイデアを出してくれる業務委託人材を選定することが必要です。

選定するためには、まずはじめに、面接において、
候補者が適切な質問を投げかけてくるかどうかを確認する必要があります。
また、候補者に対して詳細な説明を行い、確認の質問を
投げかけることも重要です。
こちらの意図や目的が明確に伝わっていない場合、
適切なアウトプットを得ることができないため、
依頼主の要望や目的を正確に理解し、それをもとに
最適な提案をする能力があるか見極める必要があります。

「ヒアリング能力」

依頼主の要望や目的を正確に理解し、それをもとに最適な提案をする能力のこと

「コミュニケーション能力」

依頼主と円滑に意見をやりとりし、
意思決定を早めるための能力のこと



期待値のすり合わせを行っていたか

業務内容や目的、納期、報告書の形式や頻度などを明確にし、
両者が納得できる形で調整することが必要です。

期待値のすり合わせは、業務委託先と業務委託人材との間で
認識にずれが生じないようにするために必要不可欠です。
業務委託先が求める成果物や品質、納期などの要件を業務委託人材が
把握し、自分が提供できるサービスやスキル、スケジュールなどを
正確に伝えることで、両者の認識を一致させることができます。
また、双方が共通の理解を得るために、ヒアリングや質問を
積極的に行い、相手の意見や考え方を理解することが大切です。

期待値のすり合わせを行わなかった場合

トラブル事例

- ・ウェブサイトの制作依頼をしたが、期待していたデザインにならず、
完成予定に間に合わなかった。
- ・営業支援業務を委託したが、営業手法やKPIに関する期待値が両者で
異なっており、成果が上がらなかった。
- ・SNS運用を委託したが、コンテンツのテイストや更新頻度についての
期待値が異なっており、目標としていたフォロワー数に届かなかった。



キャリアミー

プロ人材活用なら
キャリアミー

キャリーミーは、
日本で唯一、プロ人材の審査を6年以上実施し、
マーケティングなど事業グロースできるプロ人材を
中心に、ご紹介いたします。

無料相談はこちら 



日本マーケティングリサーチ機構調べ
調査概要: 2020年3月期_ブランドのイメージ調査



導入実績

お取引先企業1500社以上

□□企業から中□企業、スタートアップまで□援をしています。

 パーソル テンプスタッフ
PERSOL

PARCO

basic

 株式会社 システムシェアード
System Shared

 PROPERTY
AGENT

 フジテレビ

TEIJIN

 itsumo.

 ON! STORY
オン!ストーリー

3段階のスクリーニング

キャリアアドバイザーとの面談、企業様との面談同席、 稼働後の評価と3段階のスクリーニングを実施

(※3段階スクリーニングを実施しており、事業グロースに強いプロに注力しているのは日本でキャリーミーのみ)

01

専任のキャリアアドバイザーが 必ず 1:1 の面談を実施

プロ人材専門のキャリアアドバイザーが
面談・審査をした後、一定の水準を満たした
優秀な人材のみを貴社にご紹介いたします



02

企業様 / プロ人材 / 担当の 三者面談を実施

プロ人材と契約する前に、企業様とのミスマッチを
なくすために、キャリーミーの担当メンバーが
三者間での面談を必ず組ませていただいています



03

稼働後の パフォーマンスチェック

プロ人材アサイン後のパフォーマンスも
データに蓄積し、マッチング精度を
日々高めています



スマートキャンプ株式会社

半年でPV数2倍！質の高いプランニングを実現



設立年度:2014年6月4日

社員数:125名(2022年6月1日時点)

業種:SaaSプラットフォーム



課題

SEO対策の知見を活かして
UU数はとれているものの、
分析を活かしたマーケティングは
実現していなかった



結果

アサインから半年で2倍以上の1100万PV
法人会員登録数も2倍に成長

株式会社いつも. プロ人材の活用で新規事業開発のスピードが4倍に



設立年度:2007年2月14日
社員数:290名(2022年9月末時点)
業種EC事業の総合支援



課題

現場の社員だけでは新規事業開発の
スピードが遅く、平均1年ほど
要していた



結果

- ・年間で4つの新規事業開発に
対応できるようになった
- ・助言だけに終始する顧問などに依頼するよりも
効果が高く、正社員の教育も行えた

キャリアミー

マーケティングの運用体制や、広告にお悩みなら
キャリアミーに無料相談ください！！！！

プロが稼働するまで**完全無料**

マーケティングの課題を
プロ人材が解決！

「ビジネス界にプロ契約を」
1万人のプロから選び放題！無料で面談できるから安心

料金表ダウンロード →

大企業からスタートアップまで幅広く活用されています

Logos: itsumo, basic, SMARTCAMP, PROPERTY AGENT, KJI 創利クリニック, PRIMES, System Shared, PARCO, Money Forward

Additional text: 日本マーケティング・アワード 2019 No.1, タクシー広告 放映中, CARRY ME

